

F-841-B



導電性フロアマット(Bタイプ)

このたびはホーザン F-841-B 導電性フロアマット(Bタイプ)をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。また、お読みになったあとも大切に保管してください。

注意文の警告マークについて

この取扱説明書ではご使用上の注意事項を次のように区別しています。

△警告…死亡、重傷をとともう重大事故の発生を想定してのご注意

△注意…傷害や物的損害を想定してのご注意

なお、**△注意**として記載されていても、あるいは特に記述がなくても、状況によっては重大な結果をまねく恐れがあります。正しく安全にご使用ください。

ご使用上の注意

本製品は静電気対策や防塵対策を必要とするアッセンブリーラインなどの床に敷設するものです。この目的以外に使用しないでください。

△警告

1. 必ずアース線を取り付け、確実にアースを取ってください。アースを取らない場合、本来の目的を達せず、現場内の電子部品などの破壊のほか、作業者の感電、また環境によっては爆発などの誘因の恐れがあります。
2. 静電気対策用のアースラインは、動力用アースラインとは別系統で確保してください。感電の恐れがあります。
3. 導電性フロアマットに活線が触れないよう注意してください。感電の恐れがあります。

△注意

1. 表面は清潔にしてください。有機溶剤・油・その他の薬品などが付着した場合にはすぐにふき取ってください。表面の汚れや劣化は導電性能の低下を招きます。
2. 洗浄には中性洗剤をお使いください。シンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。



4 962772 098424

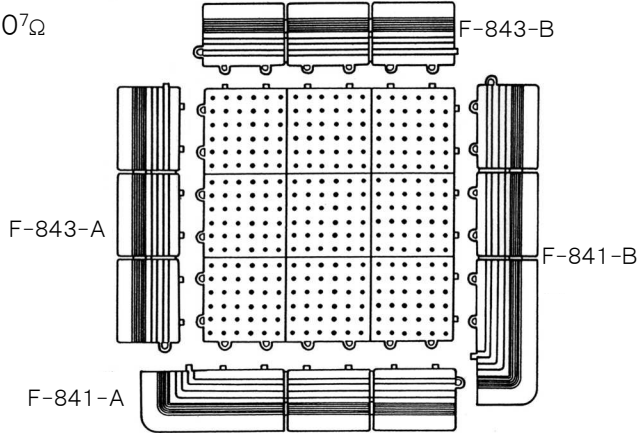
仕様

品番	品名	外形寸法(mm)	重量(g)
F-840	導電性フロアマット	300(W) × 300(D)	310
F-841-A	導電性フロアマット(Aタイプ)	75(W) × 375(D)	150
F-841-B	導電性フロアマット(Bタイプ)		
F-843-A	導電性フロアマット(Aタイプ)	75(W) × 300(D)	125
F-843-B	導電性フロアマット(Bタイプ)		

●ESD管理値:

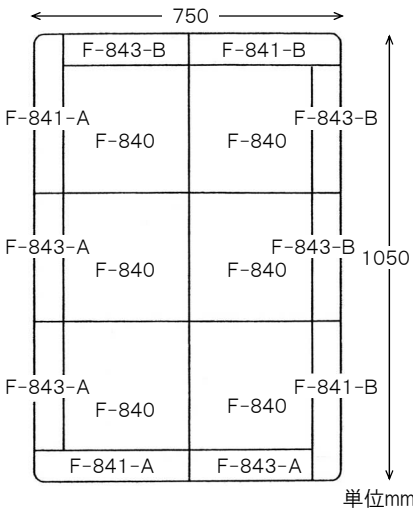
接地抵抗 $R_g \leq 1 \times 10^7 \Omega$

●厚さ: 10mm

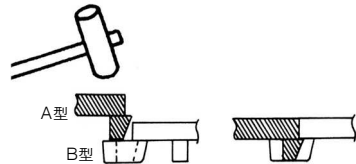


ご使用方法

組み立て例



各ユニットはA型(凸)とB型(凹)とのジョイント方式です。凸と凹を合わせ、プラスチックハンマーなどで軽くたたいてください。

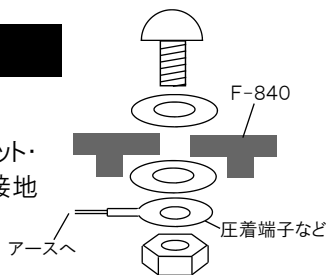


追加ご注文の際は、組み立て例と仕様欄の寸法表を参考に、パーツ数をご検討ください。

通常長方形で周囲をすべて囲う場合、
F-841-A と F-841-B は各2個、
F-843-A と F-843-B は同数必要になります。

アースについて

本製品はアースを取ることで本来の機能を発揮します。
F-840 フロアマットの穴を利用して市販のM5×8ビス・ナット・ワッシャなどで1.25mm²以上の銅より線を接続し、他端を接地してください。




⚠警告

- 必ずアース線を取り付け、確実にアースを取ってください。アースを取らない場合、本来の目的を達せず、現場内の電子部品などの破壊のほか、作業者の感電、また環境によっては爆発などの誘因の恐れがあります。
- 静電気対策用のアースラインは、動力用アースラインとは別系統で確保してください。感電の恐れがあります。
- 導電性フロアマットに活線が触れないよう注意してください。感電の恐れがあります。

静電気対策の規格について

ホーザンの静電気製品は、国際規格(IEC61340-5-1)を基にした国内の団体規格(RCJS-5-1※)を参考に管理しております。

ESD対策品マーク  があるものは、規格値に該当する製品であることを示します。

本製品が該当する規格値は下表、2ページ仕様欄の「ESD管理値」は、当社基準です。

表:ESD保護アイテムに対する要求事項(RCJS-5-1:2014から抜粋)
【アイテム個別の要求事項】

	EPAグラウンド抵抗、またはグラウンド可能接続点への抵抗 Rg(Ω)
床	$\leq Rg < 1 \times 10^9$ 最小値 注1、2

注1 … ESDSを保護するための最小抵抗値というのではない。しかし安全性確保のために、最小抵抗値が必要な場合がある。関連の国内基準 IEC61010-1、IEC60479、IEC60536、IEC60364を参照。

注2 … 人体接地の基本的な方法として履物/床システムを使用する場合には、合成抵抗はESDコーディネータが決定する。その推奨値は $< 3.5 \times 10^7 \Omega$ である。RCJS-5-1 5.5項及び IEC61340-4-5を参照。

※財団法人 日本電子部品信頼性センター(RCJ)が公表している規格。
『静電気現象からの電子デバイスの保護 一般要求事項(RCJS-5-1)』

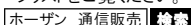
技術的なお問い合わせ

ホーザン テクニカルホットライン

☎ 06-6567-3132 E-mail: th@hozan.co.jp

【月曜日から金曜日(祝日を除く)の10:30~12:00・13:00~17:00】

補修部品については、web上のパーツリストをご覧ください。
通信販売もご利用いただけます。



ホーザン株式会社

本社 〒556-0021 大阪市浪速区幸町1-2-12
TEL(06)6567-3111 FAX(06)6562-0024